令和４年度　第４回　金沢市入札制度評価委員会

日　時　令和５年２月２０日　13:00～
場　所　ＺＯＯＭによるＷｅｂ会議
【各委員】遠隔地より参加
【委員長】第１委員会室から参加
（金沢市第一本庁舎７階）

審　議　案　件

１　工事に係る入札・契約手続きの運用状況等
(1) 令和４年度発注工事について
(2) 発注工事に係る平均落札率について
(3) 工事成績評定について
(4) 入札参加資格停止の運用状況について
(5) 談合情報への対応状況について

２　委託業務に係る入札・契約手続きの運用状況等
(1) 令和４年度発注業務について
(2) 委託業務に係る平均落札率について
(3) 業務成績評定について

３　変動型最低制限価格制度の試行状況について

４　制度の検討課題について

５　委員があらかじめ抽出した工事に係る業者選考等の経緯

１　工事に係る入札・契約手続きの運用状況等

(1)　令和４年度発注工事について

（企業局、市立病院発注分を含む。以下同じ。）
（期間　令和４年４月１日～令和５年１月３１日）

入札方式（契約方法）				件数			契約金額		
				令和４年度	前年度同期	対前年度比	令和４年度	前年度同期	対前年度比
				件	件		百万円	百万円	
競争入札	一般競争入札（予定価格が１３０万円を超えるもの）	ア	土木工事	196	196	1.00倍	6,719	6,134	1.10倍
		イ	建築工事	50	36	1.39倍	1,450	8,636	0.17倍
		ウ	電気工事	47	64	0.73倍	1,613	5,078	0.32倍
		エ	管工事	87	95	0.92倍	1,312	1,920	0.68倍
		オ	舗装工事	95	112	0.85倍	1,321	1,434	0.92倍
		カ	造園工事	16	7	2.29倍	278	45	6.18倍
		キ	その他工事	196	168	1.17倍	4,368	3,933	1.11倍
		小計		687 件	678 件	1.01倍	17,061	27,180	0.63倍
	指名競争入札（性質又は目的が一般競争入札に適しないもの）	ア	土木工事	12	1	12.00倍	221	14	15.79倍
		イ	建築工事						
		ウ	電気工事						
		エ	管工事						
		オ	舗装工事						
		カ	造園工事						
		キ	その他工事						
		小計		12 件	1 件	12.00倍	221	14	15.79倍
	競争入札合計			699 件	679 件	1.03倍	17,282	27,194	0.64倍
随意契約（１３０万円以下の小額工事は除く。）		ア	土木工事	8	1	8.00倍	40	5	8.00倍
		イ	建築工事	1	0	－	3	0	－
		ウ	電気工事	7	3	2.33倍	59	46	1.28倍
		エ	管工事	5	6	0.83倍	15	22	0.68倍
		オ	舗装工事						
		カ	造園工事						
		キ	その他工事	32	33	0.97倍	775	801	0.97倍
		合計		53 件	43 件	1.23倍	892	874	1.02倍
総契約件数				752 件	722 件	1.04倍	18,174	28,068	0.65倍

まとめ	１　一般競争入札については、件数は微増であるものの、金額が大幅に減少した。これは、前年度に大規模なサッカー場建設工事が、建築・設備の各工種で発注されたためである。加えて、建築工事では、田上校下新小学校新築工事が、電気工事では、浄配水施設の監視制御装置更新工事がそれぞれ発注されたことが影響している。なお、造園工事で契約金額が大きく増加しているのは、金沢美術工芸大学建設工事で、植栽工事が複数発注されたためである。 ２　指名競争入札については、令和４年８月３日から４日にかけての豪雨に伴い発生した土砂災害を受けて、道路や河川に係る災害復旧工事が多数発注されたものである。 ３　随意契約についても、件数・金額ともに前年度と比較して増加した。８月の豪雨災害により、緊急に応急復旧工事が必要となった被災箇所が複数に及んだことなどが影響している。

(2) 発注工事に係る平均落札率について

ア　平均落札率

区　分	令　和　4　年　度　（1月31日現在）										（参考）前年度実績			
	総　計（①＋②）		①低入札価格調査制度適用工事（総合評価案件）		②最低制限価格制度適用工事（通常入札案件）									
			制約付一般競争入札		合　計		制約付一般競争入札		指名競争入札		前年同期		通年分	
	件数	落札率(%)	件数	落札率(%)	件数	落札率(%)	件数	落札率(%)	件数	落札率(%)	件数	落札率(%)	件数	落札率(%)
土木工事	208	90.34	6	93.44	202	90.24	190	90.07	12	92.94	197	88.17	221	88.24
建築工事	50	94.35	1	92.09	49	94.40	49	94.40	－	－	36	93.70	43	94.18
電気工事	47	92.74	－	－	47	92.74	47	92.74	－	－	64	91.24	72	91.27
管工事	87	91.32	－	－	87	91.32	87	91.32	－	－	95	89.26	107	89.43
舗装工事	95	93.86	－	－	95	93.86	95	93.86	－	－	112	94.16	131	94.07
造園工事	16	93.98	－	－	16	93.98	16	93.98	－	－	7	90.76	8	91.37
その他工事	196	92.97	3	98.63	193	92.88	193	92.88	－	－	168	92.58	190	92.34
合　計	699	92.21	10	94.86	689	92.17	677	92.16	12	92.94	679	91.01	772	91.05

〔（参考）R3同期　95.61　R3同期　90.96 〕

※落札率 ＝ 落札額 / 予定価格 （%）

①のうち、調査基準価格での落札工事　0件/ 10件（前年同期　1件/ 7件　前年度計　1件/ 15件）
②のうち、最低制限価格での落札工事　62件/689件（前年同期　311件/672件　前年度計　344件/757件）

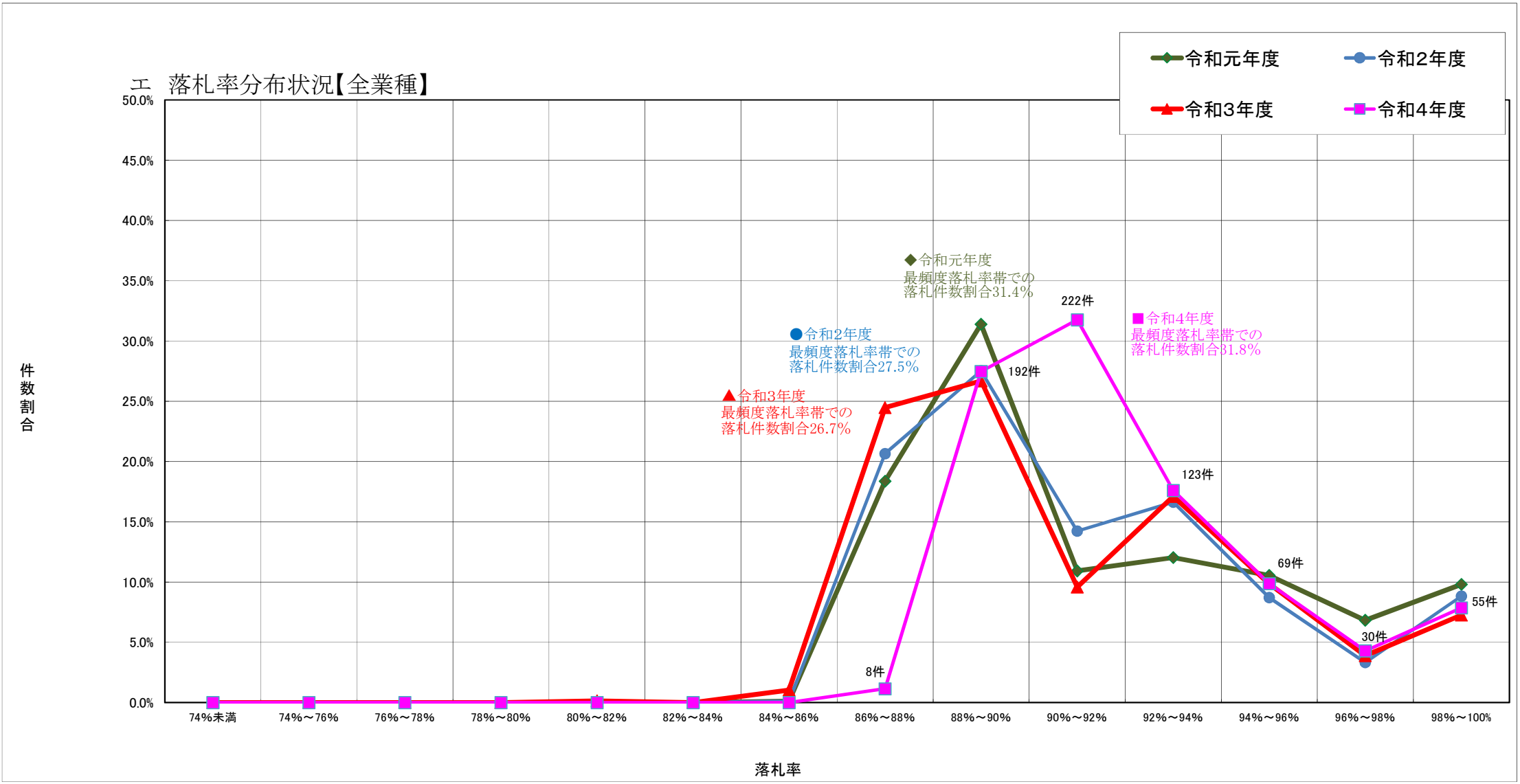
イ　平均落札率の推移

年　度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
平均落札率	90.86%	90.12%	88.96%	90.41%	91.15%	91.61%	91.28%	91.29%	91.05%	92.21%

対前年度比　＋　1.16　ポイント

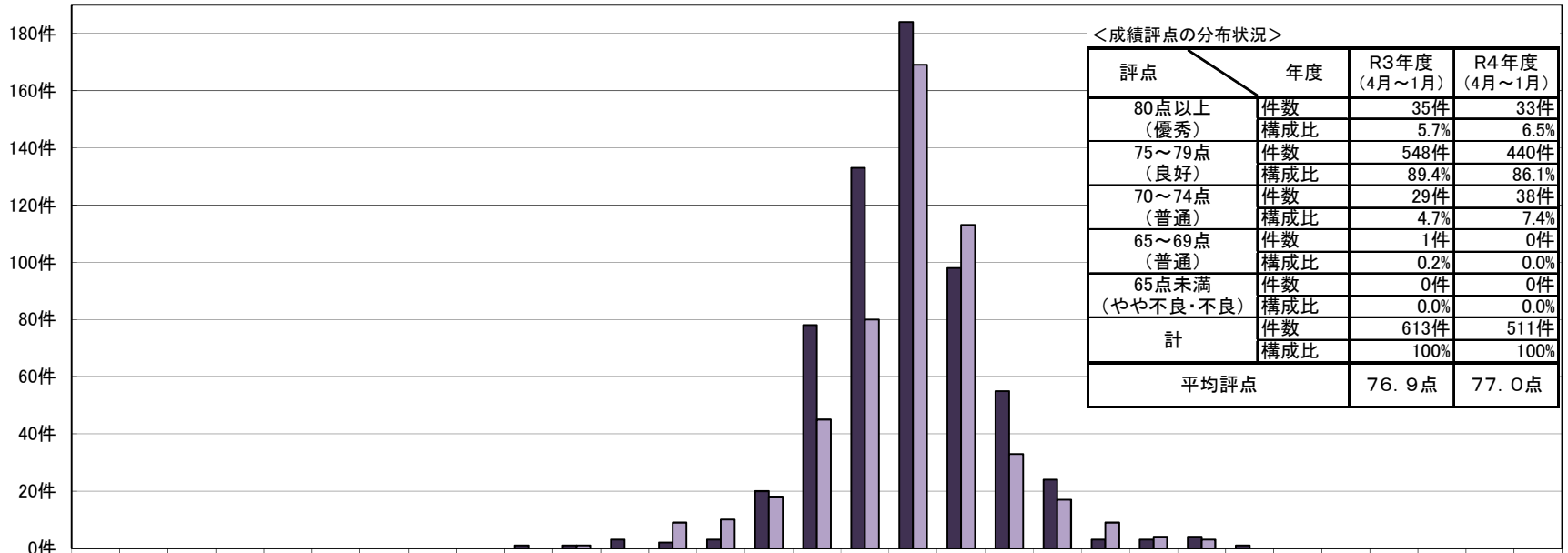
ウ　平均工事成績評点の推移

年　度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
平均評点	74.9点	75.6点	76.0点	76.0点	75.8点	75.9点	76.4点	76.4点	76.9点	77.0点


エ　落札率分布状況【全業種】
令和元年度
令和2年度
令和3年度
令和4年度
50.0%
45.0%
40.0%
35.0%
30.0%
25.0%
20.0%
15.0%
10.0%
5.0%
0.0%
件数割合
◆令和元年度
最頻度落札率帯での
落札件数割合31.4%
●令和2年度
最頻度落札率帯での
落札件数割合27.5%
▲令和3年度
最頻度落札率帯での
落札件数割合26.7%
■令和4年度
最頻度落札率帯での
落札件数割合31.8%
222件
192件
123件
69件
55件
30件
8件
74%未満
74%～76%
76%～78%
78%～80%
80%～82%
82%～84%
84%～86%
86%～88%
88%～90%
90%～92%
92%～94%
94%～96%
96%～98%
98%～100%
落札率

(3) 工事成績評定について

ア 工事成績評点分布図



＜成績評点の分布状況＞

評点	年度	R3年度（4月～1月）	R4年度（4月～1月）
80点以上（優秀）	件数	35件	33件
	構成比	5.7%	6.5%
75～79点（良好）	件数	548件	440件
	構成比	89.4%	86.1%
70～74点（普通）	件数	29件	38件
	構成比	4.7%	7.4%
65～69点（普通）	件数	1件	0件
	構成比	0.2%	0.0%
65点未満（やや不良・不良）	件数	0件	0件
	構成比	0.0%	0.0%
計	件数	613件	511件
	構成比	100%	100%
平均評点		76．9点	77．0点

	60点	61点	62点	63点	64点	65点	66点	67点	68点	69点	70点	71点	72点	73点	74点	75点	76点	77点	78点	79点	80点	81点	82点	83点	84点	85点	86点	87点	88点	89点	90点
R3年度	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	1件	1件	3件	2件	3件	20件	78件	133件	184件	98件	55件	24件	3件	3件	4件	1件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
R4年度	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	1件	0件	9件	10件	18件	45件	80件	169件	113件	33件	17件	9件	4件	3件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件

やや不良　普通　良好　優秀

イ 工事成績評点の利活用

	プラス評価	マイナス評価	情報の公表
1 業者の格付（主観点数）	70点以上 ： 5点～50点（加点）	65点未満 ： △20点～△50点（減点）	ルールについて市ホームページ上で公表
2 優良工事表彰と指名停止	概ね80点以上 ： 優良工事表彰対象	個別工事で60点未満又は2年連続して平均が65点未満 ： 指名停止	優良工事表彰： 規定及び今年度表彰該当者を市ホームページで公表 指名停止： 市ホームページ上で公表するとともに報道機関に資料提供
3 総合評価方式（技術評価点）	簡易型Ⅰ及びⅡによる総合評価方式において過去3年又は5年の平均が70点以上から加点対象（企業の技術力・配置予定技術者の技術力）	簡易型Ⅰ及びⅡによる総合評価方式において過去3年又は5年の平均が70点未満から減点対象（企業の技術力・配置予定技術者の技術力）	ルールについて市ホームページ上で公表 入札公告時に個別に技術資料作成要領で公表
4 入札参加条件	・ 過去2年間の工事成績評点において、予定価格8,000万円以上の入札では平均70点以上、8,000万円未満の入札では平均65点以上を入札参加条件に付加 ・ 直近1年の間に調査基準価格を下回った価格で契約した工事で、60点未満がないこと。		入札公告（ホームページ及び課内掲示）に明示
5 その他	・ 指名競争入札に付した場合、指名回数に反映 ①過去1年間に1つの工事で75点以上があり、かつ、70点未満がない場合（回数増） ②過去1年間に1つの工事で65点未満があった場合（回数減）		ルール及び該当者について市ホームページ上で公表

※ 個別業者の工事成績評点は、各業者に通知するとともに監理課内で閲覧により公表

(4)　入札参加資格停止の運用状況について

期間：令和４年４月１日～令和５年１月３１日

区　分	措　置　基　準	該当事項・指名停止事由	業者数	業者数・指名停止期間	前年度同期 指名停止状況	令和３年度 指名停止状況
工事	事故等に基づく措置	市工事等における工事関係者事故	1社	1社　２週間	0社	0社
	贈賄及び不正行為等に基づく措置	贈賄	0社		1社	1社
		不正又は不誠実な行為	1社	1社　３箇月	0社	1社
		公契約関係競売等妨害又は談合	2社	2社　２箇月	1社	1社
		建設業法違反行為	0社		1社	1社
	工　事　計		**4社**		**3社**	**4社**
役務	事故等に基づく措置	過失による粗雑工事等	0社		1社	1社
	贈賄及び不正行為等に基づく措置	不正又は不誠実な行為	1社	1社　３箇月	0社	0社
	役　務　計		**1社**		**1社**	**1社**
物品	贈賄及び不正行為等に基づく措置	不正又は不誠実な行為	1社	1社　２箇月	1社	1社
		公契約関係競売等妨害又は談合	0社		0社	1社
	物　品　計		**1社**		**1社**	**2社**
合　計			**6社**		**5社**	**7社**

(5)　談合情報への対応状況について

	工事契約	役務契約	物品契約	合　計
令和４年度	０件	０件	０件	０件
令和３年度	１件	０件	０件	１件
令和２年度	０件	０件	０件	０件

（4月～1月）

入　札　参　加　資　格　停　止　の　運　用　状　況　一　覧　表

（期間　令和４年４月１日～令和５年１月３１日）

		該　当　事　項	指名停止期間	業　者　名	本社所在地	指　名　停　止　の　理　由
工事	1	指名停止措置要領 別表第２　　第９号 公契約関係競売等妨害又は談合	令和４年７月６日 ～ 令和４年９月５日 （２箇月）	㈱錢高組	大阪府	同社の元名古屋支店長が、防衛省近畿中部防衛局が発注した航空自衛隊岐阜基地（岐阜県各務原市）内における建設工事に関して、同局職員が漏洩した情報を入手し、公正な入札を妨害したとして公契約関係競売等妨害の疑いで在宅起訴された。
	2	指名停止措置要領 別表第２　　第９号 公契約関係競売等妨害又は談合	令和４年９月２９日 ～ 令和４年１１月２８日 （２箇月）	㈱淺沼組	大阪府	同社の元千葉営業所長が、千葉県市川市発注の学校校舎解体工事の入札を巡り、市川市前市長の関係者から事前に工事価格や入札参加者名を入手し、公正な入札を妨害したとして、公契約関係競売等妨害容疑で逮捕された。
	3	指名停止措置要領 別表第１　　第７号 工事等関係者事故	令和４年１１月３０日 ～ 令和４年１２月１３日 （２週間）	㈱ツジヨシ	金沢市	令和４年１１月１１日、本市発注の「西小学校トイレ改修工事（建築工事）」の施工において、安全管理の不備から、下請業者の作業員が負傷する事故が発生した。
	4	指名停止措置要領 別表第２　　第１６号 不正又は不誠実な行為	令和４年１２月２２日 ～ 令和５年３月２１日 （３箇月）	北陸エースコン㈱	金沢市	令和４年１２月１６日に執行した「４災１７４号普通河川伏見川災害復旧工事」の入札において、落札者となったにもかかわらず辞退を申し出た。
役務	1	指名停止措置要領 別表第２　　第１６号 不正又は不誠実な行為	令和４年７月１５日 ～ 令和４年１０月１４日 （３箇月）	サンワ㈱	金沢市	令和４年７月１１日に実施した「中央卸売市場清掃業務」の入札において、落札したにもかかわらず、応札額が誤っていたことを理由に契約を辞退した。
物品	1	指名停止措置要領 別表第２　　第１６号 不正又は不誠実な行為	令和４年４月１８日 ～ 令和４年６月１７日 （２箇月）	㈱北陸マツダ	野々市市	㈱北陸マツダの東大通店（金沢市）と富山本店（富山市）は、乗用車の１年定期点検でブレーキの検査をしたかのように虚偽の記録を行い、顧客に過大請求をしていた。令和４年４月１日、北陸信越運輸局はこの２店舗に対し、道路運送車両法に基づく行政処分を行った。

２　委託業務に係る入札・契約手続きの運用状況等

(1)　令和４年度発注業務について

（企業局、市立病院発注分を含む。以下同じ。）
（期間　令和４年４月１日～令和５年１月３１日）

入札方式（契約方法）				件数			契約金額		
				令和４年度	前年度同期	対前年度比	令和４年度	前年度同期	対前年度比
				件	件		百万円	百万円	
競争入札	一般競争入札（予定価格６００万円以上）	ア	測量	2	0	－	20	0	－
		イ	土木設計	20	23	0.87倍	189	248	0.76倍
		ウ	建築設計	4	3	1.33倍	85	72	1.18倍
		エ	設備設計	2	1	2.00倍	22	12	1.83倍
		オ	地質調査	1	0	－	6	0	－
		カ	補償調査	2	0	－	12	0	－
		小計		31 件	27 件	1.15倍	334	332	1.01倍
	指名競争入札（予定価格６００万円未満）	ア	測量	19	18	1.06倍	50	42	1.19倍
		イ	土木設計	41	61	0.67倍	162	221	0.73倍
		ウ	建築設計	13	13	1.00倍	35	21	1.67倍
		エ	設備設計	29	20	1.45倍	65	40	1.63倍
		オ	地質調査	5	4	1.25倍	14	14	1.00倍
		カ	補償調査	4	2	2.00倍	15	5	3.00倍
		小計		111 件	118 件	0.94倍	341	343	0.99倍
	合計			142 件	145 件	0.98倍	675	675	1.00倍
随意契約【競争見積・一社随契】（予定価格５０万円以下又は入札に適しないもの）		ア	測量	11	1	11.00倍	24	2	12.00倍
		イ	土木設計	11	1	11.00倍	69	2	34.50倍
		ウ	建築設計	2	0	－	7	0	－
		エ	設備設計	1	0	－	1	0	－
		オ	地質調査	5	1	5.00倍	34	3	11.33倍
		カ	補償調査						
		合計		30 件	3 件	10.00倍	135	7	19.29倍
総計				172 件	148 件	1.16倍	810	682	1.19倍

ま　と　め	１　一般競争入札については、件数・金額ともに増加している。これは、新共同調理場の新築工事にあたり、前年度、建築設計で基本設計業務を発注したことに続き、今年度は建築・設備設計で実施設計業務を発注したためである。土木設計で金額が減少しているのは、前年度に土木設計で橋梁の耐震化や補修に係る設計業務が複数発注されたためである。 ２　指名競争入札については、件数・金額ともに減少している。土木設計で件数・金額が減少しているのは、前年度に橋梁の長寿命化を目的とした補修設計が多数発注されたためである。また、今年度は小中学校のトイレを洋式化するための改修工事に係る設計業務が多数発注されていることから、建築・設備設計の金額が増加している。 ３　随意契約については、件数・金額ともに増加している。これは、主に令和４年２月１日未明に起きた東長江町の法面崩壊や８月３日から４日にかけての豪雨に伴い発生した土砂災害を受け、復旧工事に向けた測量・土木設計・地質調査が複数発注されたものである。

(2)　委託業務に係る平均落札率について

ア　委託業務に係る平均落札率

	総　計 (①＋②)		令和４年度（１月３１日現在） ①制約付き一般競争入札 （予定価格600万円以上）		②指名競争入札 （予定価格600万円未満）		（参考）前年度実績 前年同期		通年分	
	件数	落札率(%)	件数	落札率(%)	件数	落札率(%)	件数	落札率(%)	件数	落札率(%)
測量	21	94.27	2	93.84	19	94.32	18	93.61	18	93.61
土木設計	61	89.25	20	85.84	41	90.91	84	90.58	86	90.50
建築設計	17	80.96	4	77.45	13	82.05	16	84.60	20	83.13
設備設計	31	94.30	2	85.96	29	94.88	21	94.62	27	94.75
地質調査	6	79.87	1	80.87	5	79.67	4	79.49	5	79.89
補償調査	6	92.79	2	92.62	4	92.87	2	93.30	3	93.20
合　　計	142	89.86	31	85.56	111	91.06	145	90.61	159	90.36

〔（参考）　R3同期　88.60　R3同期　91.08　〕

※落札率 ＝ $\frac{\text{落札額}}{\text{予定価格}}$ (%)

※ H23から全件最低制限価格制度を適用。
※ H24から最低制限価格について個別設定方式を採用し、併せて予定価格を事前公表とした。

イ　平均落札率の推移

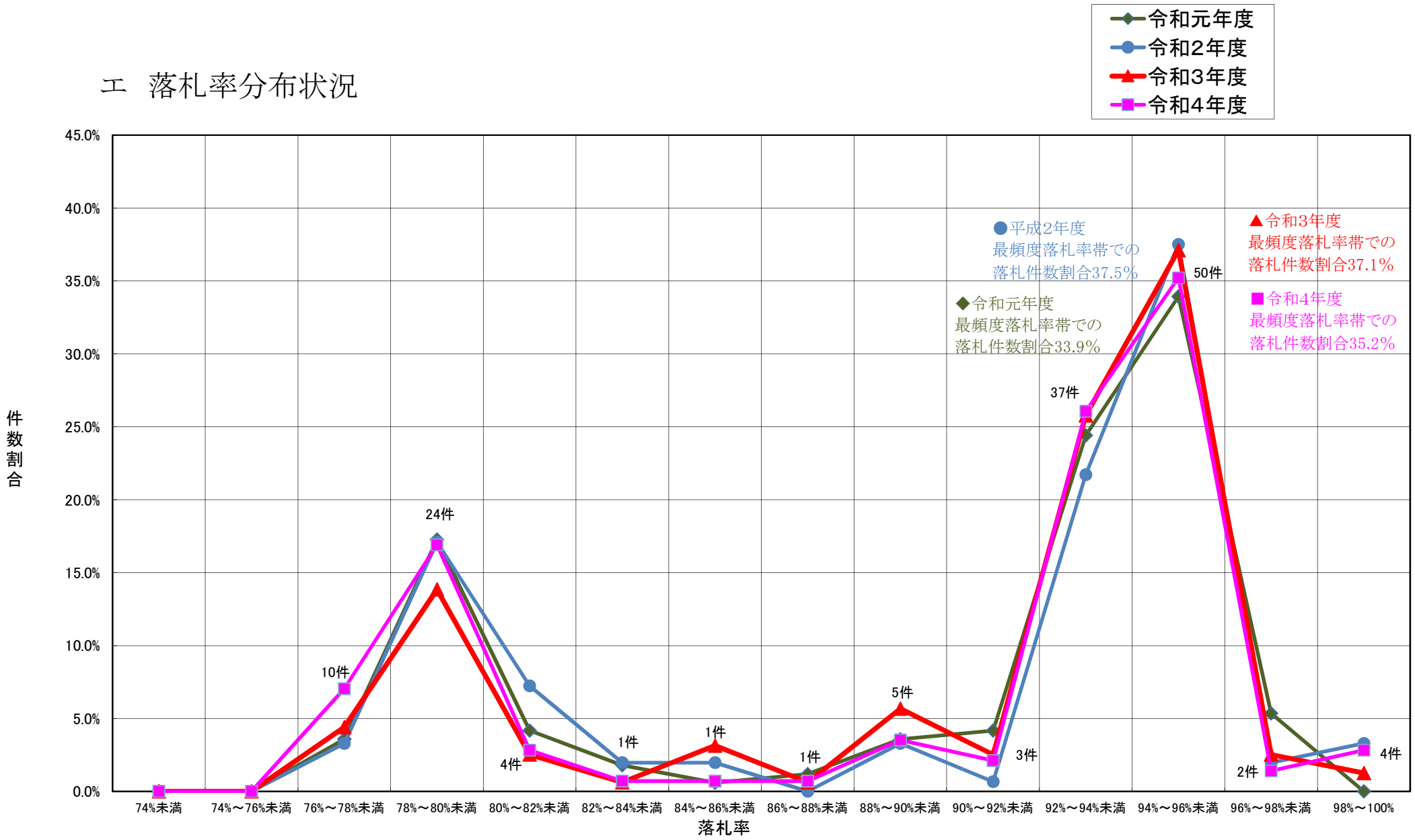
年　度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
平均落札率	89.05%	89.06%	88.08%	86.89%	88.66%	88.20%	89.97%	89.77%	90.36%	89.86%

対前年度比△　0.50　ポイント

ウ　平均業務成績評点の推移

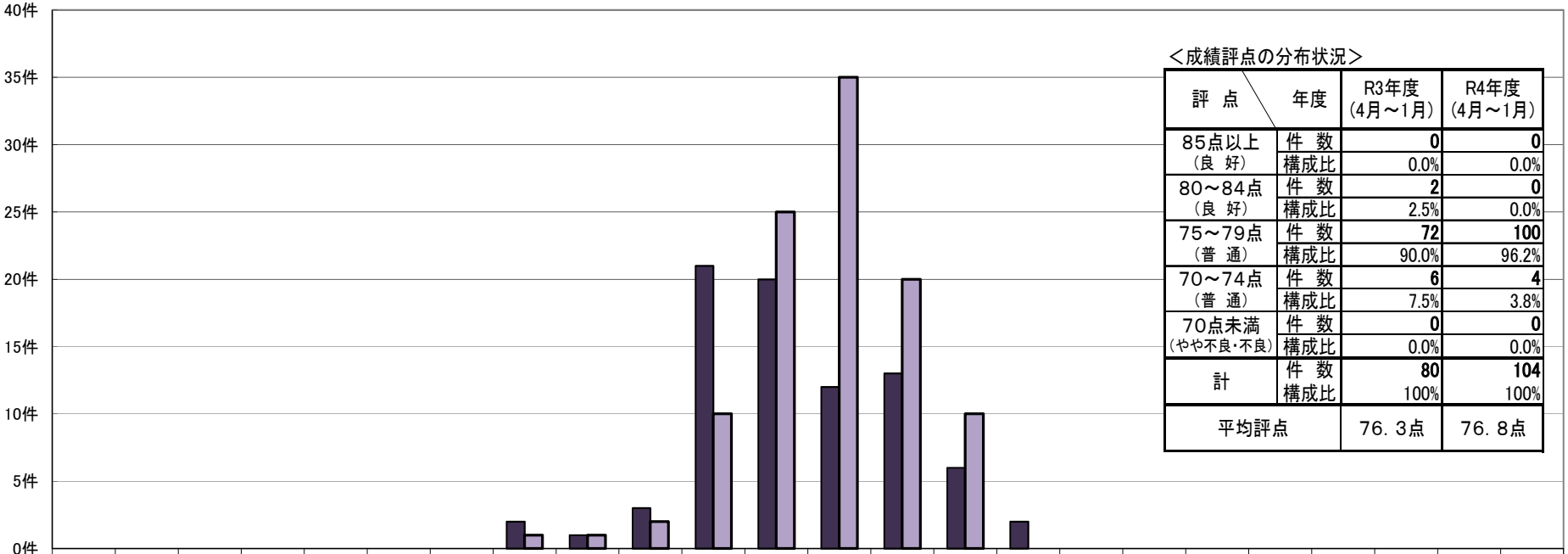
年　度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
平均評点	76.2点	76.7点	77.0点	77.1点	76.5点	75.9点	76.4点	76.3点	76.6点	76.8点

エ　落札率分布状況


令和元年度
令和2年度
令和3年度
令和4年度
45.0%
40.0%
35.0%
30.0%
25.0%
20.0%
15.0%
10.0%
5.0%
0.0%
件数割合
●平成2年度
最頻度落札率帯での
落札件数割合37.5%
◆令和元年度
最頻度落札率帯での
落札件数割合33.9%
▲令和3年度
最頻度落札率帯での
落札件数割合37.1%
■令和4年度
最頻度落札率帯での
落札件数割合35.2%
10件
24件
4件
1件
1件
1件
5件
3件
37件
50件
2件
4件
74%未満
74%～76%未満
76%～78%未満
78%～80%未満
80%～82%未満
82%～84%未満
84%～86%未満
86%～88%未満
88%～90%未満
90%～92%未満
92%～94%未満
94%～96%未満
96%～98%未満
98%～100%
落札率

(3)　業務成績評定について

ア　業務成績評点分布図



＜成績評点の分布状況＞

評点	年度	R3年度（4月～1月）	R4年度（4月～1月）
85点以上（良好）	件数	0	0
	構成比	0.0%	0.0%
80～84点（良好）	件数	2	0
	構成比	2.5%	0.0%
75～79点（普通）	件数	72	100
	構成比	90.0%	96.2%
70～74点（普通）	件数	6	4
	構成比	7.5%	3.8%
70点未満（やや不良・不良）	件数	0	0
	構成比	0.0%	0.0%
計	件数	80	104
	構成比	100%	100%
平均評点		76．3点	76．8点

	65点	66点	67点	68点	69点	70点	71点	72点	73点	74点	75点	76点	77点	78点	79点	80点	81点	82点	83点	84点	85点	86点	87点	88点
■R3年度	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	2件	1件	3件	21件	20件	12件	13件	6件	2件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
■R4年度	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	1件	1件	2件	10件	25件	35件	20件	10件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	や や 不 良					普　　通										良　　好								

イ　業務成績評点の利活用

	プラス評価	マイナス評価	情報の公表
1 業者の格付（主観点数）	75点以上　：　5点～20点（加点）	70点未満　：　△10点～△20点（減点）	ルールについて市ホームページ上で公表
2 優良表彰と指名停止	８０点以上　：　優良表彰対象 （ただし、過去３年間の成績評点の平均が７５点以上で、かつ、７０点未満がないこと）	個別業務で60点未満又は2年連続して平均が70点未満　：　指名停止	優良業務表彰：　規定及び今年度表彰該当者を市ホームページで公表 指名停止：　市ホームページ上で公表するとともに報道機関に資料提供
3 指名回数	個別業務で８０点以上があり、かつ、全ての業務で７５点未満がないこと　：　指名回数に反映（回数増）	70点未満　：　指名回数に反映（回数減）	ルール及び該当者について市ホームページ上で公表
4 入札参加条件	予定価格６００万円以上の一般競争入札において、成績評点を入札参加条件に付加 ①過去２年間の成績評点の平均が７０点以上であること ②直近１年間に７０点未満がないこと		入札公告（課内及びホームページ掲示）に明示

※　個別業者の業務成績評点は、各業者に通知するとともに監理課内で閲覧により公表

令和５年１月３１日現在

３　変動型最低制限価格制度の試行状況について

（１）試行導入の概要

・昨年度、本市で発生した官製談合防止法等違反事件を受け、一般競争入札又は指名競争入札により発注する建設工事のうち、最低制限価格を設定するものに、変動型を４月から試行導入している。

最低制限価格基準額（改正前の最低制限価格）　×　ランダム係数　＝　改正後の最低制限価格（１円単位）

※ランダム係数は、「０．９９９０～１．００１０」の間の「０．０００１」刻みの２１通りの数値で、入札者が入札の際に入力する３桁の「くじ番号」等により、開札直前に電子入札システム内で決定

（２）ランダム係数の分布状況

① １月末までの開札件数（※応札者がいた入札不調案件２８件を含む。）　　７１７件

② 上記案件のランダム係数毎の分布状況

ランダム係数	件数	ランダム係数	件数	ランダム係数	件数
0.9990	３３件	1.0000	４０件	1.0001	３４件
0.9991	３１件			1.0002	３８件
0.9992	３５件			1.0003	３７件
0.9993	４０件			1.0004	３８件
0.9994	３５件			1.0005	３６件
0.9995	３６件			1.0006	３７件
0.9996	３０件			1.0007	４１件
0.9997	３１件			1.0008	２８件
0.9998	２５件			1.0009	３３件
0.9999	２９件			1.0010	３０件
１未満	３２５件	１	４０件	１超	３５２件
４５％		６％		４９％	

（３）変動型最低制限価格を導入したことに伴う影響

① 最低制限価格を変動させた結果、落札、若しくは不調となったと推察される案件

ア 落札となったと推察される案件（１月末　３件）

＜事例１＞

予定価格 26,730,000円	入札金額		変動後	変動前
最低制限価格基準額	A者	24,488,000円	落札	失格
24,492,000円	B者	24,478,000円	失格	〃
ランダム係数	C者	24,475,000円	〃	〃
0.9997	D者	24,456,000円	〃	〃
最低制限価格	E者	24,285,000円	〃	〃
24,484,652円	F者	24,163,000円	〃	〃
	G者	24.074.000円	〃	〃

イ 不調となったと推察される案件（１月末　８件）

＜事例２＞

予定価格 48,360,000円	入札金額		変動後	変動前
最低制限価格基準額	A者	43,730,490円	失格	
43,726,000円	B者	43,730,372円	〃	
ランダム係数	C者	43,727,000円	〃	
1.0009	D者	43,726,000円	〃	落札
最低制限価格	E者	43,721,700円	〃	失格
43,765,353円	F者	43,716,260円	〃	〃

② 最低制限価格未満の入札により失格者となった総数（応札者がいた入札不調案件を含む。）

区分	Ｒ４年度 １月末…①	Ｒ３年度 １月末…②	①－②	増減割合
失格者総数	１，６８５者	１，０２６者	６５９者	６４％増

③ くじ引きで落札者が決まった件数

区分	Ｒ４年度 １月末…①	Ｒ３年度 １月末…②	①－②	増減割合
件　　数	３７件	２７２件	△ ２３５件	８６％減
うち最低制限価格でのくじ引き	１０件	２５５件	△ ２４５件	９６％減

④ 入札不調件数（応札者がいなかった不調案件を除く。）

区分		Ｒ４年度 １月末…①	Ｒ３年度 １月末…②	①－②
件　　数		２８件	３件	＋２５件
内訳	全者最低制限価格未満による	１８件	１件	＋１７件
	落札制限による	８件	２件	＋　６件
	全者予定価格超過による	１件	０件	＋　１件
	参加資格欠格による	０件	０件	±　０件
	辞退による	１件	０件	＋　１件

【参考】通年における入札不調件数の推移

区分		Ｒ３年度	Ｒ２年度	Ｒ１年度	Ｈ３０年度	Ｈ２９年度	平均
件　　数		３件	７件	１９件	１４件	１３件	１１件
内訳	全者最低制限価格未満による	１件	５件	１３件	８件	９件	７件
	落札制限による	２件	１件	３件	６件	３件	３件
	全者予定価格超過による	０件	０件	０件	０件	０件	０件
	参加資格欠格による	０件	１件	３件	０件	１件	１件

（４）　開札結果からの考察

- **◆　変動型により、不調となったと推察される案件も見られた。（８件）**
- **◆　全件最低制限価格未満による入札不調件数が、昨年度同時期に比べ増加している。（１７件増）**
  また、過去５年平均（７件）に比べ増加している。（１１件増）

４ 制度の検討課題について

＜ 実 施 予 定 の も の ＞				
No.	改 正 項 目	改 正 理 由	現 行	改 正 案
○ 入札制度の改正				
1	**令和５・６年度建設工事競争入札参加資格登録申請に係る主観的事項の項目拡大**	建設技能者の技能と経験に応じた賃金支払い・処遇改善と、現場の生産性向上を図るため。	「建設キャリアアップシステム」に係る加点項目なし	**「建設キャリアアップシステム」に事業者登録があれば、「５点」加点する。**
○ 働き方改革に関する見直し				
1	**週休２日モデル工事の対象を拡大**	担い手の確保に向け、労働環境の改善を図る。	令和４年度実績見込　土木工事：２０６件 営繕工事 ：１０９件	**次のとおり実施件数を拡大する。 令和６年度からの罰則付き時間外労働規制の適用に向け、令和５年度は適用困難工事を除く工事で実施する。 令和５年度見込　土木工事：３６０件 営繕工事 ：１９０件**
2	**情報共有システムの対象を拡大**	工事書類のデジタル化を進め、受発注者の業務効率化を図る。	土木工事において導入済み。 営繕工事の試行開始に向け課題検討。	**次のとおり実施件数を拡大する。 営繕工事も対象範囲とする。なお、営繕工事については５件程度とする。**
3	**余裕期間制度モデル工事の実施**	受注者の施工体制確保を図る。	令和４年度実績見込　発注者指定型 ：３０件	**次のとおり実施する。 令和４年度実績と同程度の工事で実施する。 令和５年度見込　発注者指定型 ：３０件**

５　委員があらかじめ抽出した工事に係る業者選考等の経緯

		番号	種別	工　　事　　名	所 管 課	契約金額	落札率
工事	一般	1	土木	ふくろう通り電線共同溝整備工事（その６）	道路建設課	39,706千円	89.52%
		2	建築	浅野川中学校トイレ改修工事（建築工事）	教育総務課（営繕課）	26,675千円	99.88%
	随契	3	土木	長坂用水災害復旧工事に伴う応急仮工事	農業基盤整備課	10,373千円	99.86%
委託	一般	4	土木コンサル	内川第１配水池耐震診断業務委託	(企)建設課	8,250千円	99.73%
	指名	5	土木コンサル	南新保町ほか１町地内下水道管築造工事発注設計業務委託（１工区）（１－１工区）	(企)建設課	5,170千円	94.19%